爽　緑

銚子市立明神小学校学校便り
VOL.２１　令和６年１月１７日

令和５年度　学校教育目標　「心豊かに自律できる子どもの育成」　～かしこく　やさしく　たくましい　明神っ子～
『学校は子どもにとってワクワク・ドキドキできる場所』

大谷翔平選手からのプレゼント

　先日、メジャーリーガーの大谷翔平選手から「このグローブが、私たちの世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。」というメッセージとともに、寄贈グローブが学校に届きました。

　早速、児童ＶＳを中心に「大谷選手からグローブをいただいたことに感謝し、みんなで大切に使おう。」「野球を通して、スポーツに親しもう。」という目的で、12 日（金）に児童集会を開き、その場で披露しました。楽しみにしていた児童も多く、キラキラした眼差しでグローブを見つめていました。体育 VS の代表児童からは使用上の注意点が伝えられました。そして、６年生の児童による始球式も行われ、大谷選手の「野球しようぜ」の思いに子供たちも「ワクワク・ドキドキ」していたように感じました。

　この後、各学級で試着し、休み時間に順番でキャッチボールを行う予定です。使用の予約表は、あっという間に子供たちの名前で埋め尽くされています。普段は職員室前の廊下に保管・展示していますので、来校された際には、是非ご覧いただければと思います。

～大谷選手からのメッセージ～

　貴校ますますご清栄の事とお慶び申し上げます。

　ロサンジェルス・エンゼルス・オブ・アナハイムのメジャーリーガー、大谷翔平です。

　この手紙は、このたび私が学校に通う子供たちが野球に興味を持ってもらうために立ち上げたプログラムをご紹介するためのものです。

　この３つの野球グローブは学校への寄付となります。

　それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。

　このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、私からのこの個人的なメッセージを学校の生徒たちに伝えていただければ幸いです。

　この機会に、グローブの寄贈をさせていただけることに感謝いたします。

　貴校の益々のご発展をお祈り申し上げます。

　野球しようぜ。

　大谷翔平

　大谷選手は、このグローブをとおして、「夢をもって挑戦することの素晴らしさ」を伝えてくれているのだと思います。大谷選手にとっての夢や充実感を抱けるものが「野球」であるように、子供たちにもそれぞれの夢を見つけてほしいと思います。たとえ今、具体的な夢が見つからなくても、生活の中に気持ちがワクワクできる、充実できる瞬間を感じてほしいと願っています。